

宮城労福協「第53回定期総会」開催 ☆連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう☆

* 2016年度活動方針・予算・役員を承認 *

宮城県労働者福祉協議会「第53回定期総会」は、5月25日(水)午後15時00分から「ハーネル仙台・4階青葉」にて開催されました。

総会は、佐々木副会長の開会挨拶の後、議長に基金協会佐藤淳一代議員を選出し進められました。

主催者を代表して、佐々木副会長が挨拶を行ったあと、来賓として、宮城県経済商工観光部雇用対策課「大窪 仁」様、仙台市市民局生活安心部「新妻知樹」様、連合宮城会長「小出裕一」様にご臨席賜り、それぞれ祝辞をいただきました。

議案に入り、第1号議案「2015年度活動報告」、第2号議案「2015年度会計報告並びに監査報告」、第3号議案「2016年度活動方針(案)並びにスローガン」、第4号議案「2016年度予算(案)」、第5号議案「役員改選(案)」について、それぞれ幹事会より提案され審議の結果、全会一致にて承認されました。

最後に、富永信明副会長の閉会の挨拶にて第53回定期総会を終了いたしました。



▲小出新会長あいさつ



▲総会会場様子

2016年度役員体制

役 職	氏 名	所 属	役 職	氏 名	所 属
会 長	小出 裕一	連 合 宮 城	幹 事	菅野 義雄	全労済宮城県本部
副 会 長	佐々木俊彦	連 合 宮 城	幹 事	佐々木安夫	東北労金宮城県本部
副 会 長	富永 信明	連 合 宮 城	幹 事	野崎 和夫	宮 城 県 生 協 連
事務局長	大竹 松男	専 従	幹 事	山崎 透	労働福祉センター
幹 事	菅原 晃悦	平 和 労 組 会 議	幹 事	我妻 壮一	宮 城 ろ う ぷ く 会
幹 事	阿部 康志	宮城友愛核禁会議	会計監査	佐藤 淳一	連 合 宮 城
幹 事	釜石 行雄	宮 城 中 連	会計監査	永窪 忠彦	東北労金宮城県本部

東北労働金庫「第13回通常総会」開催



東北労働金庫第13回通常総会を、2016年6月24日（金）13時から宮城県仙台市の江陽グランドホテルにおいて開催いたしました。

開会宣言で始まり、高橋理事長の挨拶の後、労働者福祉北部協議会会長 内村 隆志様、連合宮城会長 小出 裕一様、全労連東北地方協議会議長 奥村 榮様よりご祝辞をいただきました。

議事として、報告事項である第65期業務報告、貸借対照表および損益計算書報告の件の報告を行ない、決議事項である第1号議案 第65期剰余金処分（案）承認の件、第2号議案 経営改善策「店舗の再編成の実施」の件、第3号議案 2016年度事業計画（案）承認の件、第4号議案 定款の一部変更の件、第5号議案 所在不明会員の除名の件、第6号議案 理事および監事の任期満了に伴う改選の件、第7号議案 理事および監事の報酬額の件、第8号議案 退任理事および退任監事に対する退職慰労金贈呈の件について提案を行ない、すべての議案について可決承認されました。

2015年度は、東北労働金庫第5期中期経営計画をスタートさせる重要な年度として位置付け、「経営改善策」の着実な実践による確固たる財政基盤のもと、会員・利用者の皆様の期待に応えられるよう各種商品やサービスの提供に努めてまいりました。

また、「営業推進の改善」をはじめ「財務基盤の改善」、さらには「事務効率の改善」を図り、会員・利用者の皆様の利便性向上と顧客満足度の観点による事務品質向上に努めてまいりました。

東日本大震災から5年が経過しておりますが、被災地の復旧・復興や被災された方々の生活再建に向けた役割発揮をめざし、特別災害ローンおよび復興支援助成金制度の継続等の対応を強化してまいりました。

会員の皆様をはじめ、利用者の皆様のご支援とご協力にあたためて感謝を申し上げます。

2016年度は、東北労働金庫第5期中期経営計画の中間年度として、掲げている「3つの主要テーマ」と「3つの改善」に基づき、最重要課題である「経営改善策」を確実に実施し、盤石な経営基盤の確立に向けた取組みを進めてまいります。

さらに、東北労働金庫設立の原点に立ち返り「ろうきんの強み」である推進機構・会員と連携した取組みをさらに強化し、勤労者の生涯生活設計に貢献するための運動と事業展開を行ない、共生社会の実現をめざしてまいります。

2016年度役員体制〔宮城県本部選出〕（2016年6月24日現在）

役職名	氏名	所属会員
常務理事(宮城県本部長)	伊藤 啓志	自治労宮城県本部
理事	加島 勇悦	情報労連宮城県協議会
理事	千田 省	J P 労組東北地本宮城連絡協議会
理事	青田 浩一	基幹労連宮城県本部
理事	高橋愛一郎	宮城県教職員組合
監事	阿部 康志	東北電力労働組合宮城県本部

第60回宮城労済生協通常総代会・第7回全労済宮城県本部代表者会議開催

2016年7月29日（金）13時30分よりハーネル仙台において、「第60回宮城労済生協通常総代会・第7回全労済宮城県本部代表者会議」が開催されました。

開会の後、菅野義雄本部長が挨拶を行い、ご来賓の皆様を紹介の後、祝辞、祝電が披露され議事審議に入りました。

2015年度の活動経過報告では、「商品改定を契機とした利用拡大の取り組み」として、2015年2月の火災共済・自然災害共済制度改定（「住まいる共済」発売）への対応や提案活動、地域拠点窓口においては2015年5月に県内5拠点を「共済ショップ」としてリニューアルし、「拠点プロモーション」の実施による来店者拡大に取り組んできたことを報告しました。また、防災・減災の取り組みとして東日本大震災の被災者対応に継続的に取り組むとともに、「被災地の子どもたちの森づくり支援活動」の実施、「子育て応援団 すこやか2015」への参加、「第21回わいわい祭」へのブース出展などを実施したことも報告しました。

宮城県本部の2016年度の活動計画については、Zet-work 60（2014年度～2017年度中期経営政策）の3年目として、中期経営政策の基本目標である「共感×参加×信頼」を実現するための「事業推進活動の再構築」を最優先とした重点課題を設定し、『事業の回復』に向けた取り組みを行っていくことを提起し確認されました。

全議案とも満場一致で可決され、盛会のうちに終了しました。



▲菅野新本部長あいさつ



▲畑山専務より提案



▲総代会場の様子

2016年度全労済宮城県本部役員体制

今回の代表者会議において経営委員が新たに選出され、次のとおり新体制になりました。

＜敬称略・順不同＞

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
県 本 部 長	菅野 義雄	経 営 委 員	坂本 仁志	経 営 委 員	高瀬 智章
副 本 部 長	佐々木弘昭	経 営 委 員	布田 健一	経 営 委 員	小野 文雄
専務執行役員	畑山 耕造	経営委員（新）	佐藤 浩悦	経 営 委 員	奥山 智
経 営 委 員	児玉 健一	経営委員（新）	三浦 清	経 営 委 員	佐藤 剛
経 営 委 員	黒田 良男	経 営 委 員	鈴木 啓之	経 営 委 員	藤村 孝喜
経 営 委 員	吉本 淳	経 営 委 員	氏家 善範	経 営 委 員	佐々木郁男
経 営 委 員	樋川つや子	経 営 委 員	池田 康明	経 営 委 員	星 秋雄
経 営 委 員	砂金 直美	経 営 委 員	本間 昭	経営委員（新）	福田 昌和
経 営 委 員	千葉 正幸	経 営 委 員	長南 安典		
経 営 委 員	大場 政信	経 営 委 員	高橋 勝		

一般社団法人 宮城県労働福祉センター「第4回通常総会」開催



一般社団法人 宮城県労働福祉センター（略称：労福センター）第4回通常総会が、6月15日（水）午後1時30分から「ハーネル仙台・6階ふじ」にて開催されました。

総会は、佐藤勝彦副理事長の開会挨拶の後、議長に宮城労福協 阿部 徹氏が選出され進行されました。

理事会を代表して、山崎透理事長が「事業の概況、必要な設備の更新」を中心に挨拶を行いました。

来賓として、宮城県雇用対策課雇用推進専門監 大窪 仁様、宮城労福協 小出会長にご臨席を賜り、それぞれ祝辞をいただきました。

議事に入り、第1号議案 平成27年度事業報告・貸借対照表・正味財産増減計算書及び監査報告承認に関する件、第2号議案役員の選任に対する承認の件、第3号議案理事の役員報酬限度額の承認に関する件、第4号議案監事の役員報酬限度額の承認に関する件、第5号議案借入限度額承認に関する件、第6号議案その他（宮城労働者福祉協議会からの要請事項に関する件）、それぞれ理事会からの提案及び佐藤淳一監事からの報告がされ審議の結果、全会一致にて承認可決されました。

最後に、佐藤勝彦副理事長の閉会の挨拶にて通常総会を終了しました。

2016年度役員体制

役 職	氏 名	推薦会員	役 職	氏 名	推薦会員
理 事 長	山崎 透	宮城労福協	理 事	井上 淳	宮 城 友 愛
副理事長	木元 宏進	連 合 宮 城	理 事	佐藤 齊	宮 城 中 連
常務理事	松岡 章	労福センター	理 事	佐々木 幸	東北労金県本部
理 事	大竹 松男	宮 城 労 福 協	理 事	畑山 耕造	全労済県本部
理 事	下遠 滋彦	連 合 宮 城	監 事	佐藤 淳一	連 合 宮 城
理 事	菅原 晃悦	平和労組会議			

※本定期総会にて、副理事長の佐藤勝彦氏、理事の菅原厚氏と釜石行雄氏、監事の斎藤幸造氏が退任されました。これまでのご苦勞とご協力を心より御礼と感謝申し上げます。

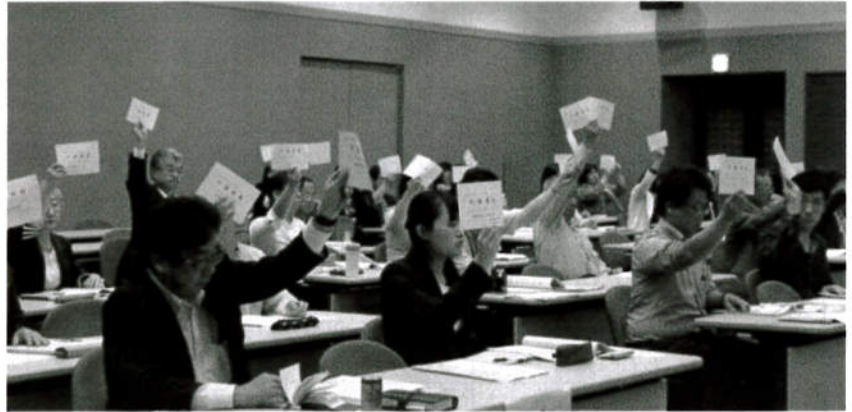
宮城県生協連「第47回通常総会」開催

第47回通常総会は、6月22日（水）10時30分からフォレストホールにおいて、代議員50人（実出席40人・委任出席1人・書面出席9人）の参加で開催されました。千葉公治理事により成立が宣言され、議長にみやぎ生協の小澤義春代議員が推薦、選出されました。

はじめに、宮本弘会長理事から挨拶がありました。

第47回通常総会に提出された議案は、第1号議案「2015年度事業報告承認の件」、第2号議案「2015年度決算関係書類等承認の件」、第3号議案「役員（理事・監事）選任の件」、第4号議案「2016年度役員（理事・監事）報酬決定の件」、第5号議案「役員退任慰労金支給決定の件」、第6号議案「2016年度事業計画及び予算決定の件」、第7号議案「議案決議効力発生の件」について、一括して野崎和夫専務理事から提案されました。

6会員生協7人から議案に関連して発言がありました。みやぎ生協の小野寺典子代議員から「熊本地震被災者への支援の取り組みについて」、生協あいコープみやぎの高橋千佳代議員から「電力自由化と脱原発・エネルギーシフトの取り組みについて」、松島医療生協の秋保さきみよ代議員から「独りぼっちの高齢者を



▲議案に賛成の代議員



発言者
（発言順に左上から）

みやぎ生協：
小野寺典子代議員
生協あいコープみやぎ：
高橋千佳代議員
松島医療生協：
秋保さきみよ代議員
東北大学生協：櫻井滉輔代議員
宮城労働者共済生協：今野雅明代議員
宮城県高齢者生協：菅野俊明代議員
みやぎ生協：砂金亜紀子代議員

つくらない。認知症になっても住み続けられる地域を目指した私たちの取り組みについて」、東北大学生協の櫻井滉輔代議員から「東北大生協における防災意識向上の取り組みについて」、宮城労働者共済生協の今野雅明代議員から「震災復興および熊本地震支援の取り組みについて」、宮城県高齢者生協の菅野俊明代議員から「宮城高齢協の障がい児福祉事業の取り組みについて」、みやぎ生協の砂金亜紀子代議員から「アスイク、フードドライブ、認知症カフェ、宮城県との包括連携協定の取り組みについて」の発言があ

りました。

その後、採決に入り、提案された全議案が満場一致で可決されました。

最後に、生協あいコープみやぎの佐藤美恵代議員より、総会決議「平和で安定した暮らしのため、協同の力を発揮しましょう」が提案され、満場の拍手で採択されました。

閉会挨拶を、峰田優一副会長理事が行い閉会しました。

なお、今総会をもって佐々木陽悦理事、鈴木由美常務理事、多々良哲理事が退任されました。

仙南地方労働者福祉協議会「第23回総会」開催

2016年6月15日に第23回総会を開催し、次年度の運動方針について確認をいただきました。幹事会を代表し小野会長より、昨年度の活動に対する御礼と、『『福祉はひとつ』の理念に基づき、「安心・共生の福祉社会」の具現化、労働者自主福祉運動の領域拡大に向け、引き続き各構成団体と連帯を深め、力強い活動を展開して行こう」と挨拶がありました。

今年度の活動についても、宮城労福協の活動方針を基本とし、労働者自主福祉運動・協同組合運動の強化に取り組み、構成団体が一致団結し頑張ります。

2016年度役員体制

役 職	氏 名	選出団体名	役 職	氏 名	選出団体名
会 長	小 野 文 雄	連合仙南地域協議会	幹 事	佐 藤 圭 一	労金大河原推進委員会
副 会 長	石 山 光 広	岩沼地区労福協	幹 事	布 田 健 一	労金岩沼推進委員会
副 会 長	一 條 武 志	白石地区労福協	幹 事	佐 藤 隆	労金白石推進委員会
事務局次長	佐 竹 一 則	連合仙南地域協議会	幹 事	奥 山 智	全 労 済 経 営 委 員
事務局次長	伊 藤 均	東北労金大河原支店	幹 事	村 上 一 二 三	全 労 済 常 任 幹 事 会
事務局次長	門 脇 敬 一	東北労金岩沼支店	幹 事	佐 久 間 貴 樹	全 労 済 常 任 幹 事 会
事務局次長	木 村 博 光	東北労金白石支店	会 計 監 査	佐 々 木 辰 哉	連合仙南地域協議会
事務局次長	伊 藤 正 広	全 労 済 大 河 原 支 所	会 計 監 査	西 内 弘 昌	連合仙南地域協議会

大崎地方労働者福祉協議会「第36回定期総会」開催

大崎労働者福祉協議会（大崎労福協）は、2016年6月28日に第36回定期総会を大崎地方労働福祉会館で開催し、この大会で退任する阿部副会長の開会の挨拶で始まり、佐藤労福協会長の挨拶のあと、来賓として宮城労福協の大竹事務局長が出席し、祝辞を述べられた。

総会は、2015年度の活動報告、会計報告・監査報告を事務局から行われ満場一致で承認、次期2016年度の活動方針と、予算を代議員の全員賛成で採択、確認された。

2016年度の活動の基本は県労福協の方針の下、県、地域（大崎）労福協が連携を図り、地域に根ざした活動を展開し、連合地協、さらには地域退職者連合会と共に地域の社会貢献活動を推進してまいります。

震災から5年5カ月が過ぎました。復興・再生を果たすために地域・社会貢献活動の一環として実施しているチャリティーイベント（カンパ活動）、10月開催のチャリティーゴルフ大会とだいこん堀大会、そして12月に行われる大忘年会「チャリティーまぐろ祭り」を開催し、大崎タイムス社福祉部（NPO）への寄託を今年度も実施いたします。

2016年度役員体制

役職名	氏 名	所 属
会 長	佐 藤 光 利	連 合 大 崎 地 協
副 会 長	後 藤 武 志	大 崎 労 福 セ
事務局次長	後 藤 完 也	連 合 大 崎 地 協
事務局次長	竹 田 満	労 金 古 川 支 店
事務局次長	小 田 島 至	全 労 済 仙 北 支
幹 事	高 橋 勝	全 労 済 宮 城 県
幹 事	早 坂 和 広	全 労 済 古 川 推
幹 事	青 田 隆 弘	労 金 古 川 推 進
幹 事	菅 原 厚	大 崎 労 福 セ
幹 事	高 橋 敬 一	連 合 大 崎 地 協
幹 事	水 上 吉 治	大 崎 平 和 労 組
会 計 監 査	佐 々 木 詔 之	連 合 大 崎 地 協
会 計 監 査	角 力 山 淳	大 崎 労 福 セ



仙北地方労働者福祉協議会「第25回定期総会」開催

仙北地方労福協第25回定期総会を、8月5日（金）東北労金迫支店2階会議室にて開催しました。

総会は、藤村会長の開会の挨拶で始まり、議長にスタンレー労組の佐藤代議員を選出し、報告第1号2015年度活動報告、報告第2号2015年度決算報告、監査報告、議案第1号2016年度活動方針（案）、議案第2号2016年度予算（案）について提案をした結果、すべての議案が原案のとおり承認されました。

今年度の活動も、宮城労福協の方針を基本とし、震災復興及び「連帯・協同で安心・共生の福祉社会」づくりをめざし、地域に根ざした労福協活動の取り組みを進めていきます。



2016年度役員体制

役職名	氏 名	所 属	役職名	氏 名	所 属
会 長	藤村 孝喜	連 合 仙 北 地 協	幹 事	佐 藤 恭 一	築館支店推進委員会
副 会 長	鈴木 剛	連 合 仙 北 地 協	幹 事	須 藤 幸 喜	迫支店推進委員会
副 会 長	佐 藤 隆 裕	連 合 仙 北 地 協	幹 事	和 良 品 賢 朗	全労済常任幹事会
事務局 長	北 館 和 彦	連 合 仙 北 地 協	幹 事	渡 邊 い ず み	連 合 仙 北 地 協
事務局 次 長	谷 口 欣 司	労 金 迫 支 店	幹 事	畠 山 陽 子	連 合 仙 北 地 協
事務局 次 長	目 黒 晴 樹	労 金 築 館 支 店	会 計 監 査	堀 江 仁	栗原地区平和労組
幹 事	小 田 嶋 至	全 労 済 仙 北 支 所	会 計 監 査	高 橋 浩 昭	登米地区平和労組

仙台地方労働者福祉協議会「第25回定期総会」開催



▲仙台労福協会長 星幸司

仙台地方労働者福祉協議会（仙台労福協）は、2016年6月7日に第25回定期総会をハーネル仙台で開催し、2015年度活動報告、会計・監査報告、2016年度活動計画、予算ならびに2016年度役員体制について全会一致で確認しました。

2016年度においても「東日本大震災からの復興・再生に向けた活動」を優先課題と位置付けながら、これまで通り泉・黒川地区労福協や連合宮城仙台地協と連携を図り、労働者自主福祉運動の基盤強化に向けて取り組みを進めています。

仙台労福協は、さまざまな活動に対して勤労者が元気になるよう「連帯・協同で安心・共生の福祉社会」づくりをめざして地域に根ざした労福協活動を進めていきます。

2016年度役員体制

役 職 名	氏 名	出身団体
会 長	星 幸 司	連 合 宮 城 仙 台 地 協
副 会 長	赤 間 達 夫	泉・黒川地区労福協
副 会 長	越 路 義 之	東北労働金庫 本店
事務局 長	阿 部 徹	連 合 宮 城 仙 台 地 協
事務局 次 長	嶋 田 和 浩	全 労 済 仙 台 支 所
事務局 次 長	齋 藤 勝 之	東北労働金庫 仙台北
事務局 次 長	渡 邊 明	東北労働金庫 仙台東
事務局 次 長	岡 本 俊 美	東北労働金庫 長 町
幹 事	丹 野 伸 二	仙 台 平 和 労 組 会 議
幹 事	佐 藤 浩 悦	宮 城 友 愛 核 禁 会 議
幹 事	阿 部 昌 彦	宮 城 中 連
幹 事	鈴 木 俊 雄	全 労 済 仙 台 支 所
会 計 監 査	阿 部 光 一 朗	連 合 宮 城 仙 台 地 協
会 計 監 査	吾 妻 ゆ き え	労 福 セ ン タ ー



◀2016
環境フォーラム
（福島県浪江町）



▶ 事業団体推進会議